

トピック(テーマ)	中野県分県と長野県誕生		
ねらい	明治3年9月に伊那県から分県して成立した中野県は、9か月後の明治4年6月に長野村善光寺町に県庁移転が認められ、中野県から長野県と改称された。中野県分県や長野県誕生の経過について調べ、長野県誕生の時代背景を考える。		
キーワード	府藩県三治制 伊那県 中野県 高石和道 中野騒動 長野県 立木兼善 賈二分金 太政官札 長野村善光寺町 信濃全国通用銭札 西方寺		
概要を知るためのツール	1	書名	信濃国の明治維新
		著者名	中村文
		出版社	名著刊行会
		出版年	2011.5.16
	内容紹介	慶応4年から明治2年初頭まで太政官による支配をうけるという、京都以西とも関東以东とも異なる政治状況に置かれた信濃国、特に直轄県伊那県を分析して新政権の成立や直轄県の成立と展開を明らかにしたもの。伊那県からの中野県分県及び長野県の誕生の様相を明らかにするうえで参考となる。	
	2	書名	中野騒動と明治維新
		著者名	山本金太
		出版社	ほうずき書籍
出版年		1994.9.27	
内容紹介	中野騒動と中央政界の動きをクロスさせ、さらに第2次世界大戦終了に至るまでの明治新政府の歴史的な位置づけをはかったもの。そのなかで、廃藩置県などによる信濃国支配体制強化が取り上げられており、中野県分県と長野県誕生の背景を明らかにするうえで参考となる。		
資料リスト	1	書名	長野県史 近代史料編 第2巻(1)県政
		著者名	長野県史刊行会
		出版社	信毎書籍印刷
		出版年	198110.31
		内容紹介	長野県 自明治4年 至同9年 の項に、中野県移転願いから長野県庁建築までの主要な史料が掲載されている。
	2	書名	長野県誕生！－公文書・古文書から読みとく－
		著者名	長野県立歴史館
		出版社	富士印刷
		出版年	2017.7.8
	内容紹介	大政奉還150年を機に長野県がどのように成立し、当時の人々はそれをどのように受け止めたのか。長野県立歴史館所蔵の歴史公文書を中心に明らかにしようとしたもの。	
	3	書名	長野市誌 第5巻 歴史編 近代1
		著者名	長野市誌編さん委員会
出版社		東京法令出版	
出版年		1997	
内容紹介	第1章長野における明治維新で、伊那県・中野県の設置と版籍奉還、及び長野県の誕生について分りやすく説明している。		
雑誌	1	論題名	中野県創設の当時
		著者名	金井喜久一郎
		雑誌名	信濃
		出版年	1950.9.20

		巻号頁数	第2巻9号
	2	論題名	中野県と長野県—明治新政府の北信濃支配
		著者名	山本金太／著
		雑誌名	高井
		出版年	1997
		巻号頁数	121号
インターネット 情報	1	サイト名	長野県の芸術・文化情報センター 公益財団法人 八十二文化財団
		URL	<a href="https://www.82bunka.or.jp/index.php">https://www.82bunka.or.jp/index.php</a>
		概要	信州の紙幣の歴史の中で、明治政府発行の紙幣(太政官札)や地域独自に発行されて使用されていた紙幣(信濃全国通用銭札)について知ることができる。
	2	サイト名	長野県立大学リポジトリ
		URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1118/00000900/">http://id.nii.ac.jp/1118/00000900/</a>
		概要	研究紀要26巻に、上條宏之「伊那県商社設立をめぐる伊那県と豪農：維新変革と自由民権運動」が掲載されており、当時の時代背景について知ることができる。
	3	サイト名	日本法令索引(明治前期編)
		URL	<a href="https://daiokan.ndl.go.jp/#/">https://daiokan.ndl.go.jp/#/</a>
		概要	「中野県長野県ト改称」明治4年6月22日 太政官(布) 国会図書館デジタルコレクションで画像を見ることができる
新聞	1	記事	信濃国から長野県へ
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊13ページ
		年月日	2017.7.5
	2	記事	「中野県庁」通達文書 発見
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊23ページ
		年月日	1994.2.9
	3	記事	中野陣屋 県庁記念館 かつての中の県
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊28ページ
		年月日	2018.5.13